



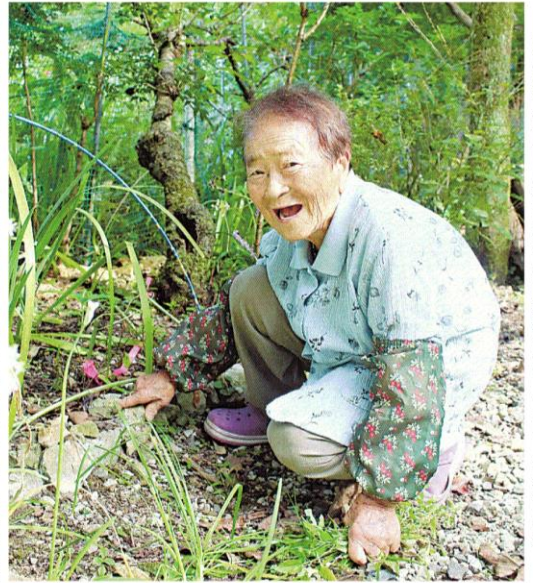
# 100歳以上最多1233人

## 佐伯市「元気の秘訣は動くこと」

〔問①〕現在（9月1日時点）、県内で100歳以上の人数は女性が男性より多くなっています。何人多いでしょうか？計算してみましょう。

18日は敬老の日。県内の100歳以上は男性1119人、女性1114人の計1233人（1日時点）で昨年より58人多く、過去最多となった。「人生100年時代」が到来したとも言われ、百寿を超えても地域で元気に生活するお年寄りが増えている。

「毎日やる（こと）が多くて。」



庭に出て草取りに精を出す中島瑞穂さん（15日、佐伯市長谷）

本日に忙しい。佐伯市長谷の中島瑞穂さん（100）は午前5時半に起床し、自ら作ったみそ汁とご飯を食べて一日をスタートさせた。長女（76）と2人暮らし。家事を手分けし、130センチの小柄な体をせつせと動かす。洗濯物を干すのは背筋を伸ばす体操を兼ねて、瑞穂さんが担当する。

庭に出て野菜や花の栽培にいそしむのが日課。月3回は仲間とグラウンドゴルフを楽しむ。要介護認定は7段階のうち最も低い「要支援1」。週に1回通うデイサービスでは腕立て伏せを披露して周囲を驚かせた。

「元気の秘訣は、とにかく動くこと。じっとしていたらよだきくなるから。生きていけるうちは自分で何でもやりたいね」と笑顔を見せる。

〔問②〕中島瑞穂（みずほ）さんは家事で洗濯物を干す担当をしていますが、それはどんなことを兼ねていますか。記事の中から探して書き出しましょう。

〔問③〕中島瑞穂（みずほ）さんが記事の中で、元気の秘訣（ひけつ）について話していますが、一カ所だけ大分の方言が使われています。その方言を探してみましょう。また、その方言の意味を考えて（調べて）書きましょう。

答え①：下の言葉の中にある大分の方言の箇所を線~~~~~を引きましょう。  
「とにかく動くこと。じっとしているとよだきくなるから」

答え②：方言の意味

〔問④〕県高齢者福祉課は「長寿化が進んでいる」と話していますが、それはなぜだと思いますか。あなたの考えを書きましょう。